

前号では、これからのホテル旅館業界についての予測について主観を交えて述べたが、今号ではITやウェブという側面から述べたい。「デザイン」「WEB広告」「省人化」「5G×IoT」というキーワードで考えてみたい。

まず「デザイン」についてだが、その重要性はますます高まっていくと考えられる。近年の傾向だが、世界的なコンサルティング会社のデザイン企業買収や経産省が「デザイン経営宣言」をするなど、デザインというものが企業戦略上、重要視されるようになってきている。なぜ、デザインが重要視されるかというと、端的に

## インターネット 第28回

### 徹底集客

す高まっていくと考えられる。近年の傾向だが、世界的なコンサルティング会社のデザイン企業買収や経産省が「デザイン経営宣言」をするなど、デザインというものが企業戦略上、重要視されるようになってきている。なぜ、デザインが重要視されるかというと、端的に

いえばカッコいいデザインは購買行動を促し、高い商品価値を体現でき、ROI

からこの傾向であるが、広告

の対象が「マス」から「パーソナル」に移行しつつあり、宿泊業界にもその動きは起こりつつある。今までの不特定多数の大勢の人に同じ情報を発信するタイプのマス広告から、デジタル媒体を中心に一人一人に最適な情報を広告として配信するパーソナル広告への投資が進んでいる。パーソナル広告の代表的なものが以前に紹介した「PPC」(ペイ・パー・クリック)広告である。比較的多額の費用を要するマス広告とは違い、ターゲットを絞り小額予算で始めることができるため、今までマス広告とは無縁と考えてきた中小企業でも取り組んでいるところが増えている。

## 2019年のホテル旅館業界の予測 ~WEB~

次号では、「省人化」「5G×IoT」などを中心に2019年以降の予測を考えていきたい。

(アビリティ)コンサルタ  
ント・プライムコンセプト  
取締役 内藤英賢